

2023年11月20日

格付投資情報センター（R&I）は以下の格付を公表しました。

東京大学（証券コード：－）

【維持】

発行体格付： AA+ [安定的]

債券格付： AA+

【格付理由】

1877年に日本で初めて設立された国立大学。文部科学省所管の国立大学法人で、指定国立大学として日本の教育研究活動を先導する。研究力に優れる大学院は国内最多の学生数を擁し、法人全体でみた資産、収益面では群を抜く存在となっている。

大学を主とする高等教育機関は教育と研究、社会貢献に寄与する公共財として非常に重要な役割を果たす。とりわけ国立大学は高等教育の実行機関として政策上の重要性が極めて高い。運営費交付金をはじめとする財政面のサポートは徐々に弱まっているが、大学ファンドや地域中核・特色ある研究大学総合振興パッケージによる支援など、今後も自律化に向けた各種施策が実施されよう。政府との緊密な関係に変化は予想されず、国立大学法人は政府系機関の一角として強固な信用力を備える。

146年の歴史を持ち、海外でも広く知られる。多数の総理大臣やノーベル賞受賞者など、官民両分野で中枢を担う優秀な人材を輩出し名声を博してきた。「特定機能病院」や「臨床研究中核病院」など各種の指定を受けている附属病院は、国立大学法人の中でもトップクラスの規模を持ち、首都圏の高度医療に貢献する。感染症の流行や光熱費の高騰が響き2022年度の病院部門の収支はやや下押しされたものの、2023年度以降は効率的な運営や継続的な費用管理で改善に向かうとみている。

民間企業からの受託研究や共同研究は件数・金額ともに増加基調にあり、産業界との連携で他大学に先行する。総長自ら民間企業トップと合意を形成するなど、「組織」対「組織」の産学協創に積極的で、社会課題の解決やイノベーションの創出を狙う。2023年5月には、量子技術の研究領域の発展に向けて、シカゴ大学とIBM、及びシカゴ大学とGoogleをそれぞれパートナーに定め、協力関係を構築する2本の契約に合意。今後、10年間にわたり多額の資金が提供される見通しだ。

2021年に長期ビジョンを公表し、公共財として世界に貢献することを目標に、大学の成長モデル確立を掲げた。過去1年では財務改革が進展している。学外から実務経験豊富な人材を招き、CFO（最高財務責任者）とCIO（最高投資責任者）に据えた。経営基盤強化や自律的な経営に向けて体制を整え、組織力を高める。営利企業とは異なる「公共を担う組織体」にふさわしい財務運営や調達・運用手法を確立できるかを見守る。

国際卓越研究大学（大学ファンド支援対象校）の第1回公募では選から漏れたものの、条件付きで「認定候補となりうる」との評価文言が付されたのは東京大学だけだ。次回公募に向けた学内での検討状況を注視していく。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧下さい。

©Rating and Investment Information, Inc.



NEWS RELEASE

【格付対象】

発行者：東京大学

【維持】

名称	格付	格付の方向性		
発行体格付	AA+	安定的		
名称	発行額	発行日	償還日	格付
第1回東京大学債券	200億円	2020年10月16日	2060年3月19日	AA+
第2回東京大学債券	100億円	2021年12月22日	2061年3月18日	AA+

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行者が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行者から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

©Rating and Investment Information, Inc.

信用格付に関わる事項

格付関係者	東京大学
主任格付アナリスト	喜多 総治郎
信用格付を付与した日	2023年11月20日
主要な格付方法	政府系機関等の格付の考え方 [2022/12/26]、事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2021/06/01]、学校法人 [2021/05/31]
情報提供者	格付関係者

利用した主要な情報	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
格付方法の概要	次のウェブサイト上に上記格付方法及び考慮した他の格付方法をともに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html
評価の前提	次のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html
格付符号と定義	次のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html

信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が発行金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。

利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。

一般に投資に当たって信用格付に過度に依存することが金融システムの混乱を引き起こす要因となり得ることが知られています。

信用格付の付与について 代表して責任を有する者	丸山 博哉
信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官(格付)第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。